谷川先生　侍史

木村哲二

拝啓　一昨夜飛んだ醜態をさらし
行き申訳なく深く陳謝致
空腹の為酒廻り大変失礼
致の訳なく胸を痛
ものあり

上海朶雲軒製箋

ちなみに四日目に
ちかいと思ひ
多謝の至に堪へず
で一番感心した
一所懸命に生
の過ぎ時間
ものを絶対
ものの

上海朶雲軒製箋

御生涯忘れ
の人の

二月十九日
東京市提灯坂東大久保一四三
木村哲二